

### 第3回 学校運営協議会 議事録

校名	府立淀川清流高等学校
校長名	川口 賢志

開催日時	令和6年3月7日(木)16:30～18:00
開催場所	大阪府立淀川清流高等学校 校長室
出席者(委員)	浅野 良一委員・國守 正二委員・大政 和彦委員・荒木 和敏委員・工忠 晴美委員
出席者(学校)	校長 川口 賢志・教頭 天満 康次郎・教頭 藤縄 真敬・事務長 橋本 博之 首席 高橋 健一・首席 本田 陸
傍聴者	なし
協議資料 備考	令和5年度 学校経営計画及び学校評価 など

#### 議題等(次第順)

- ・会長挨拶 ・校長挨拶
- ・協議
  - ①令和5年度 学校経営計画及び学校評価／令和6年度 学校経営計画及び学校評価について
  - ②令和5年度 学校教育自己診断について
  - ③第2回 授業アンケート結果について
- ・次年度の日程確認

#### 協議内容・承認事項等(意見の概要)

①令和5年度 学校経営計画及び学校評価／令和6年度 学校経営計画及び学校評価について(校長より)  
令和5年度 学校経営計画及び学校評価／令和6年度 学校経営計画及び学校評価(案)をご覧いただき、それぞれについて説明。

- 本校を志す中学生やその保護者に対して、どのようにアピールしているのか、また、そのアピールに対してどういうところに手応えを感じているのか、という質問があり情報交換を行った。
- 本校の、このようなところが良い、と言える具体的なエピソードがないか、という委員からの質問があった。卒業生の一人を例に挙げ、成功事例を共有した。中学校訪問の際は、エピソードも添えて中学生やその保護者、中学校の先生に対話をする必要があると意見をいただいた。
- ユネスコスクールの活動について質問があり、国際交流や人権に関する活動を行っている旨を説明した。
- 働き方改革として、時間外在校時間が月80時間以下の職員を0にすることを目標にする件について質問があった。活動時間が多いクラブ部顧問に対し、対策を打てば部活動の活性化と時間外時間の削減は両立できると説明した。
- 不登校対策について、質問があった。令和6年度からは、スクールカウンセラー重点配置校となるので、訪問回数も増える。居場所カフェも活用しながら不登校対策を講じていく旨を説明した。
- 昔(北淀高校の頃)に比べて落ち着いている。OB会の広報誌に、現在の学校の状況を掲載し、学校をサポートするためにどのような支援活動が可能か検討していきたいとの意見をいただいた。

※最後に、令和6年度の学校運営に関する基本的な方針(学校経営計画のめざす学校像、中期的目標)について、承認を得た。

②令和5年度 学校教育自己診断について(本田首席より)  
令和5年度 学校教育自己診断の結果まとめ資料をご覧いただき、それぞれの項目について説明。

- アンケートで満足度を見る場合は、NPSを活用した分析を実践してみてもどうか。そうした分析を行うことで、質問項目の満足度を上げるためにはどうすればよいか、具体的な行動に移すためのヒントにつながる、とのコメントをいただいた。
- エンパワメントスクールについて、一時の注目度がなくなってきていることは否めないとのコメントに対し、3年次に総合的な探究の時間を入れて3年間の全体計画を再構築していく必要があることを説明した。
- 北淀高校から淀川清流高校に変わって、周囲や保護者からの評判は良くなってきている。しっかりこの数年間、先生方がきっちりと丁寧に指導してきた結果だと思う、とのコメントをいただいた。
- 学校教育自己診断の教員の回答率が低いので、もっと呼びかけ等をして回答率の向上に努めていただきたい。

③第2回授業アンケート結果について(天満教頭より)

12月に行われた第2回授業アンケートの結果について、昨年度第2回／今年度第1回の結果を比較した資料をご覧いただき、それぞれについて説明。

- アンケート数値は非常に高いものだとコメントいただいた。

#### 次回の会議日程

日時	令和6年5月下旬～6月下旬 (委員が全員決まってから日時を調整)
会場	大阪府立淀川清流高等学校 校長室